

核兵器を廃絶し 人類恒久の平和を



(昭和20年8月30日、長崎・浦上にて)

映画を見よう…そして反戦・平和のための行動を！

反戦・反核映画週間プログラム

	1	2	3	4
2日	人間を返せ (PM5:00~5:30)	広島・長崎 (PM5:35~5:50)	人間を返せ (PM6:00~6:30)	広島・長崎 (PM6:35~6:50)
3日	人間であるために (PM5:00~6:20)	ピカドン (PM6:30~6:40)	人間であるために (PM6:45~8:05)	
4日	侵略 (PM5:00~6:20)	ピカドン (PM6:25~6:35)	侵略 (PM6:40~8:00)	
5日	予言 (PM5:00~5:40)	核 (PM5:45~6:15)	予言 (PM6:20~7:00)	

と き：8月2日より8月5日まで、毎日午後5時より

と ころ：労働福祉会館中ホール

【入場無料】

ああ残念…… 雨の菊池溪谷



七月十七日の日曜日、四小校区地域分会と主婦会では初めての合同旅行を菊池溪谷へ。あいにくと降り続く雨のために溪谷はあきらかに、菊池温泉・城山荘で岩風呂に入ってしまった。広間で会席と馬刺しを宴会。歌と踊りでにぎやかに一日を過ごしました。帰りには雨もあがったのがよかった残念でした。



宮崎さん

『労金創立三十年 預金がのびる 福祉がのびる』

熊本労金三十周年記念誌

宮崎さんが優秀賞に

熊本労金が創立三十周年を記念して募集した「標語」の部に応募した宮崎さん(一分会・四小)は、二百四十六点の中からみごと三つの優秀賞に選ばれ、賞金一万円と賞品を獲得しました。なお、最優秀賞は該当しませんでした。また書記の本広寿子さんも入賞されました。

四小校区地域分会と 主婦会が合同旅行

七月十七日の日曜日、

四小校区地域分会と主婦会では初めての合同旅行を菊池溪谷へ。

あいにくと降り続く雨のために溪谷はあきらかに、菊池温泉・城山荘で岩風呂に入ってしまった。広間で会席と馬刺しを宴会。歌と踊りでにぎやかに一日を過ごしました。

帰りには雨もあがったのがよかった残念でした。

8月の園芸



ノーゼンカツラ

十四分会(三川) 田上 勇

フジの手入れ

五月十六日号で、「花芽分化について」六月以降は切らないようにと書きました。八月になると、蔓の二・三芽ぐらいいや大きめの、または丸みを帯びた新芽が目立ちはじめます。これが花芽です。この頃になると、芽と芽の間もつまってきているので、三芽ぐらいを残して切り戻します。したがってそれ以上の芽には花がつかないの、見つけたら切り戻して下さい。一般に蔓性植物の蔓は徒長枝と同じです。クレマチスなど、あまり見苦しく延びるものは切り詰めましょう。

水やりについて

水やりは簡単なようでなかなかむづかしいものです。「寒害より乾害」と言われます。乾害はいつの場合も同じです。とくに夏の害は取りかえがつかず、一度乾燥するとまわりの温度も加わり、細根などは根やけを起こし、水を与えても回復はおろか水の通りも悪くなり、立派な盆栽も一日にして無念の涙を流すことになり。水の吸収しにくいものを見分けは、雨の時、鉢に水がたまっている場合は、前項の花芽をつけた以外の部分から切る場合、あるいは一芽残して切り、さらに伸びてくるようなら引きつぎ一芽残して切ります。また一芽だけ勢いよく伸びるため、他の芽が伸び悩んでいる場合は、基部から取り去ることが大切です。ウメ、ケヤキ、モミジ、スギなども適切な剪定が必要で。

カンノン竹などの管理

今年植え替えたものもすでに活着し、みごとな色艶で玄関などを飾っていることでしょう。しかし

女坑夫の語り聞きから

坑木とオナゴ

十六分会(本所) 武松輝男

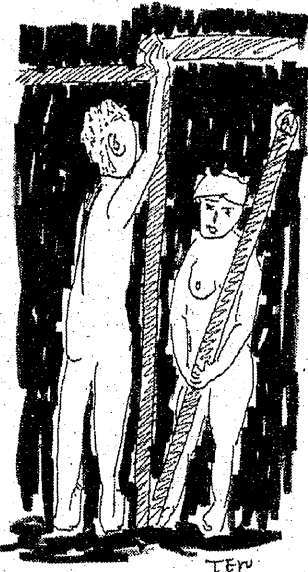
その十

「わたしたちが下ったつたじぶんの炭坑は、そろそろ災害が多かったです。ミキレと言つて、ミキレに連がる三つ数バビで嫌がったです。災害のなかで、一番多かったのは落盤でした。ハイ。落盤で言つたつちや、死ぬとは限らんです。なにせ、ほら素裸で三つ切れ、あつた、飯台、ひつ仕事バビとてつしようが、そくり返したり、弁当バビじじしたれです。落ちてきた岩で、肉バ削られることは、わが身バたもんの三つ切れ嫌がる、ほんとにどんくらしい使ひよったか、知っ

「わたしは、一日坑内に下つて一円二十銭、十二尺もんで一円です。オナゴの給金が坑木一本

の三分とちよつとです。考八十銭でした。あ、わたし給金は、十二尺坑木とらん、それが炭坑です。それ

「わたしは、一日坑内に下つて一円二十銭、十二尺もんで一円です。オナゴの給金が坑木一本



と同じからでしよう。坑木一本、人間が倒れると使つて、坑木の使い方は多すぎます。う言われよつた。坑木一本、方少なか怪我多か。死んでも多か。

そして、人間が妙なもので、いつ怪我するか死ぬかわかんない。と、投げやりになります。そんなときが良かと、それで良かと思つておられます。太陽サンの光を見るまでは、生きたか、それとも死んでしまつたか、それすらわからん、それが炭坑です。それ

「わたしは、一日坑内に下つて一円二十銭、十二尺もんで一円です。オナゴの給金が坑木一本

の三分とちよつとです。考八十銭でした。あ、わたし給金は、十二尺坑木とらん、それが炭坑です。それ

「わたしは、一日坑内に下つて一円二十銭、十二尺もんで一円です。オナゴの給金が坑木一本